

## 第56回近畿地区国立大学体育大会（テニス）実施要項

〔1〕 競技日程 平成30年12月8・9日(土・日)、15・16日(土・日) 4日間  
※雨天等により延期となった場合のため、22(土)・23日(日)を予備日とする。

〔2〕 競技会場 兵庫教育大学及び嬉野台生涯教育センターテニスコート  
(兵庫教育大学 加東市下久米942-1 TEL 0795-44-2051)  
(嬉野台生涯教育センター 加東市下久米1227-18 TEL 0795-44-0711)

### 〔3〕 競技次第

1. 開会式 12月8日(土) 10:00～  
開会の辞 競技委員長  
優勝杯返還 男子(大阪教育大学)、女子(大阪教育大学)  
競技上の注意 審判長
2. 競技 12月 8日(土) 10:20～  
9日(日) 10:00～  
15日(土) 10:00～  
16日(日) 10:00～  
22日(土) 予備日  
23日(日) 予備日
3. 閉会式  
成績発表 審判長  
表彰 競技委員長  
閉会の辞 競技委員長

### 〔4〕 大会役員

競技委員長	秋光 恵子	(兵庫教育大学)
専門委員	神崎 素樹	(京都大学)
総務委員	渡邊 一史	(兵庫教育大学)
	高橋 寿明	(兵庫教育大学)
	山川 尚輝	(兵庫教育大学)
	西中 大起	(兵庫教育大学)

### 〔5〕 競技役員

審判長	大永 拓弥 (兵庫教育大学硬式テニス部)
審判員	相互審判

### 〔6〕 学生役員 (兵庫教育大学)

学生委員	南條 功貴
総務係	八尾 由希子
受付係	小丸 未貴
競技係	桑木 亮汰
記録係	芝本 真弓
救護係	出口 菜摘

## 〔7〕実施要項

1. 参加申込 締切期日 平成30年10月26日(金) 必着
  - (1) 申込先・・・〒673-1494 加東市下久米942-1  
兵庫教育大学学生支援課学生支援チーム  
(TEL: 0795-44-2051)
  - (2) 参加資格
    - (ア) 本大会規程第13条適用
    - (イ) 選手は医師の診断により大会参加が適当と認められた者で、当該大学長の承認のある者に限る。
  - (3) 参加人数・・・1大学男女別に各1チームとし、全員参加申込みできる。
  - (4) 申込方法・・・所定の依頼方法(参加申込み)により提出すること。
  
2. 競技方法等
  - (1) 試合方法
    - (ア) トーナメント形式とし、3位決定戦を行う。
    - (イ) 男女とも2ダブルス3シングルスとする。
    - (ウ) 試合の順序は、原則として男女ともダブルスNo. 2より始め、ダブルスNo. 1、シングルスNo. 3、No. 2、No. 1とする。
    - (エ) 3セットマッチとする。ただし、各セットとも6ゲームオールになった場合には、12ポイントのタイブレーク方式を採用する。
  - (2) 試合規則・・・ 現行の(公財)日本テニス協会テニス規則による。
  - (3) 審判
    - (ア) 審判長 兵庫教育大学硬式テニス部員より選抜
    - (イ) 審判 対戦する双方チームの相互審判とする。ただし、どちらかの人数が不足して審判を出せない場合は、不足分を当事者外の審判により行うこと。人数が不足している大学は責任を持って、他大学に審判をお願いすること。
  - (4) 使用球・・・(公財)日本テニス協会公認球(イエロー)
  
3. シード・・・第55回大会の1位、2位をシード校とする。
  
4. 表彰・・・3位までとする。
  
5. その他
  - (1) エントリーした選手の変更・追加は、大会の試合開始3日前までに大会事務局に届け出る。その後は一切認めない。
  - (2) 試合開始30分前までに、選手の出席を本部に届け出ること。また、試合開始5分前にはオーダー表を交換し、その際、出場選手は出席していなければならない。
  - (3) 棄権する場合は、試合開始の前日(前日が土曜日の場合は2日前)正午までに大会事務局及び相手校に連絡すること。

# 試 合 規 定

## (1) 出場資格

各大学の体育会テニス部に所属している者に限る。

## (2) 試合形式

- ① 男女とも2ダブルス3シングルスとし、各大学1チームの対抗トーナメントとする。
- ② 試合の順序は、原則として男女ともダブルスNo. 2より始め、ダブルスNo. 1、シングルスNo. 3、No. 2、No. 1の順序で行うものとする。
- ③ 試合は、男女とも3セットマッチとする。ただし、各セットとも6ゲームオールになった場合には、12ポイントのタイブレーク方式を採用する。

## (3) 試合上の注意

- ① 試合規則は現行の（公財）日本テニス協会テニス規則による。
- ② 試合前の練習時間は、5分とする。
- ③ 試合中の事故による治療は、1回に限り3分間とし、これに反する場合は棄権とする。
- ④ 試合中における審判への抗議は、主将、ベンチコーチ及びプレイヤーに限る。
- ⑤ 使用ボールは通常1試合2球とし、ファイナルセットでは新たにボールチェンジを行う。

## (4) オーダー

- ① 試合開始30分前までに（初日は開会式までに）、選手の出席を本部に届け出ること。
- ② 試合開始5分前にはオーダー表を交換し、その際に出席していない選手に限りそのポイントを棄権とする。
- ③ 平成29年度関西大学対抗テニスリーグ戦オーダー内規に準ずる。ただし、以下の年度の試合の戦績を考慮するものとする。  
平成30年度関西学生春季テニストーナメント  
平成29年度関西学生テニス選手権大会  
平成29年度関西学生新進テニストーナメント  
平成29年度全日本学生テニス選手権大会  
平成29年度全日本学生室内テニス選手権大会
- ④ オーダー表の訂正箇所には、主将又は主務の印をおすこと。ただし、誤字は良識で判断すること。

## (5) 審判

- ① 審判及び副審は、対戦する双方チームの相互審判により行うこと。ただし、どちらかの人数が不足して審判を出せない場合は、不足分を当事者外の審判により行うこと。人数が不足している大学は、責任を持って他大学に審判をお願いすること。
- ② 線審は、審判長が認めたとき、当事者外の審判により行うこと。

## (6) ベンチコーチ

- ① ベンチコーチは1試合、延べ1名とする。
- ② 現役部員以外がベンチコーチになるときは、1校3名以内で大会本部に登録するものとする。

## (7) 応援

- ① 応援は基本的に選手の妨げにならない位置で行う。
- ② 原則的に応援はパーマネント・フィクスチュアとする。
- ③ 鐘、太鼓、笛等の使用は禁止する。

## (8) その他

- ① 試合は、勝敗が決まった段階で打ち切りとする。
- ② 棄権する場合は、試合開始の前日（前日が土曜日の場合は2日前）正午までに大会事務局及び相手校に連絡すること。

## 総合優勝制度得点

1位－10点、2位－7点、3位－5点、4位－4点、  
ただし、同順位の場合は、下位順位の得点との合計を平均する。